

# センター通信



## 少年を犯罪から守るために

伊丹警察署生活安全課  
課長 高橋 裕文

皆様には、日ごろから少年の健全育成活動にご尽力いただき、また警察業務各般にわたり、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、インターネットや携帯電話（スマートフォン）の普及による情報化社会の発展に伴い、少年を取り巻く環境は日々変化し、その機能を使用して多種多様な犯罪を敢行する少年、または被害に遭う少年が散発しており、憂慮できない状況が続いています。

子どもにスマートフォン等を持たせる際には、有害サイトへのアクセス制限やアプリの利用制限を行うフィルタリングソフトをインストールし、設置の変更・削除に必要なパスワードを子どもに教えないことや、保護者が使用状況をよく確認することなどが重要です。

さて、少年犯罪については、全国的にも県下的にも減少傾向にありますが、14歳に満たない、いわゆる「触法少年」の刑法犯少年に占める割合が平成15年以降、緩やかに上昇しており、少年犯罪の低年齢化が進行している様子がうかがえる状況となっています。

伊丹市内では、平成24年中の少年犯罪が増加傾向にあり、伊丹警察署では、現在、少年補導・検挙活動を強力に推進しているところです。皆様には、地元の活動に子どもたちを参加させるなど、子どもたちの居場所づくりと声かけや子どもの見守り活動等により、地域社会全体で非行少年を生まない社会づくりを推進して頂きたいと思っております。

最後に、これから夏に向けて軽装になるにつれ、チカンなどのわいせつ事案や子どもに対する「声かけ」などの不審事案が増加することも予想されます。

兵庫県警察では、これらの身近な防犯情報をいち早く市民の皆さんにお知らせするため、「ひょうご防犯ネット」により地域の安全・安心情報を発信しているところです。

まだ加入されていない方は、携帯電話、パソコンのメール機能により「hpp@hbnp.net」に空メールを送信して登録していただければ、地域の情報が送られてくるようになります。是非この機会に登録をして、犯罪被害に遭うことのないように注意してください。

少年の健全育成は、警察の力だけでは到底達成することができません。

これからも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



## 平成25年度伊丹市少年育成協会総会・研修会盛大に開催

去る、5月31日(金)、伊丹市立産業・情報センターマルチメディアホールにて、伊丹市少年育成協会の第47回定期総会が、147名の出席のもと盛大に開催されました。総会では、多数のご来賓を代表して、伊丹市長藤原保幸様、伊丹市議会議長山内寛様、伊丹警察署長大久保雅弘様よりご祝辞をいただきました。

昨年度の事業報告の後、本年度の青少年健全育成と、非行防止に向けた活動方針が決定されました。

- 本年度の重点目標は下記のとおりです。
- (1) 地域・企業ぐるみの積極的な愛護活動の推進
  - (2) 青少年の悩みを理解し、適切な助言と補導のための研修の推進
  - (3) 青少年に有害な社会環境の浄化活動の推進
  - (4) 会員を拡大して、組織の強化活動を推進
- 以上4点を設定し、強力に事業を推進します。

総会後、全体研修会がありました。講師はNIT情報技術推進ネットワーク代表篠原嘉一さんで「ポータブルゲーム機やスマートフォンに潜む危険～子ども達のネット利用の現状～」と題した講演でした。携帯電話はもとよりゲーム機等の危険性を認識せず、利用している現状や、種々のアンケートやLINE等に潜む個人情報の拡散についてわかりやすい説明をいただきました。情報機器の進化に伴う光と影の部分について具体的に理解できました。地域の大人や保護者として「個人情報漏れていることが前提に使わせてほしい」「家庭での親子の会話はその抑止に繋がる」等の内容が印象的でした。

### 少年愛護センターに

- ① 伊丹市少年補導委員連合会
  - ② 伊丹市少年育成協会
  - ③ 伊丹市青少年を守る店連絡協議会
- 上記の3つの団体の事務局があります。

この3つの団体は、活動形態は異なりますが、連携を深めつつ、それぞれの立場から、青少年の健全育成に取り組んでおります。

いずれの組織も歴史が古く、伊丹市少年補導委員連合会は昭和39年11月に、伊丹市少年育成協会は昭和41年11月に、伊丹市青少年を守る店連絡協議会は昭和59年7月にそれぞれ設立されました。各団体ともに設立当初の青少年健全育成への思いが、現在まで引き継がれています。

これからも、地域・学校・家庭と共に関係機関・関係団体とも、今まで以上に手を取り合って、伊丹の青少年を見守っていきたく思います。

### 6月の主な行事

- |        |                               |
|--------|-------------------------------|
| 5日(水)  | 合同教育相談                        |
| 6日(木)  | 少年補導委員連合会役員会・理事会              |
| 6日(木)  | 鴻池ブロック夜間パトロール                 |
| 10日(月) | 少年を守る日・市内広報                   |
| 11日(火) | 有害図書回収(市内16箇所白ポスト)            |
| 11日(火) | 少年進路相談員連絡会                    |
| 13日(木) | 伊丹市青少年を守る店連絡協議会               |
| 14日(金) | 第1回愛護補導連絡会(全体会)               |
| 19日(水) | 合同教育相談                        |
| 19日(水) | 南ブロック夜間パトロール                  |
| 20日(木) | 少年補導委員正副理事管外視察研修(和歌山市立少年センター) |

- |                  |  |
|------------------|--|
| 24日(月)           | 三市(川西・宝塚・伊丹)中学校生徒指導連絡会   |
| 25日(火)           | 有害図書回収(市内16箇所白ポスト)   |
| 28日(金)           | 神戸保護観察官駐在  |
| 28日(金)           | 稲野ブロック夜間パトロール  |
| 学校補導連絡会          | 各中学校毎日程<br>東中(7日)・西中(10日)・南中(17日)<br>北中(10日)・天中(6日)・松中(12日)<br>荒中(10日)・笹中(12日) |
| 少年進路相談員連絡会(高校訪問) | 市立伊丹高(3日)・県立伊丹北高(12日)・県立伊丹高(21日)・県立伊丹西高(28日)・県立阪神昆陽高(7月2日)                     |

## センター通信感想

センター通信5月8日号 No. 290(南中学校校長小島朗さん)「中学生が作る弁当の日」に瑞穂地区の自治会長様から、感想が寄せられましたので、紹介します。

「私は喜寿を迎える老人であります。子どもでもあった頃貧乏でありました。釜に薪を燃やし、ご飯作りで、母親を手伝ったこと、鶏を飼って卵を産ませたこと等を思い出しました。今感じることは経験すること、体験することは、全てが一人ひとりの人生に役立つということです。いい取組であったと思います。この取組が伊丹市の全中学校にて実施されることを願っております。」

### ◆街頭補導の件数 《平成25年5月》

	幼小	中	高他	大人	計
声かけ・会話等	238	60	89	62	449
遊びに関して	31	13	5	3	52
ぐ犯・不良行為	2	24	8	5	39
交通に関して	8	25	78	141	252
計	279	122	180	211	792

### ◆電話・来所相談の件数 《平成25年5月》

	電話相談	来所相談
件数	13	3
前月比	-11	+3
累計	37	3

### ◆白ポスト回収状況 《平成25年5月》

	数量	前月比	累計
有害図書	274	-14	
有害AV	387	-207	
計	661	-221	1,543

白ポスト設置場所(市内16箇所)

車塚公園・阪急稲野駅・南センター・阪急新伊丹駅・阪急伊丹駅・いたみホール

荒牧バラ公園バス停・荒牧バス停・北センター・中野西公園・裁判所前・山田バス停

女性児童センター・JR伊丹駅1F・JR北伊丹駅南口駐輪場・西桑津バス停